

島原市議会 地域活性化シンポジウム

がまだせ 島原 まちづくり

市民にできること！議会にできること！！

平成22年11月26日(金)

島原文化会館大ホール 午後6時30分開会

(講師の活動内容紹介)

豊重哲郎氏(68才)



鹿児島県の大隈半島にある鹿屋市の柳谷集落、通称「やねだん」。10年ほど前までは人口300人、65歳以上が4割という「過疎高齢化」の集落だ。

しかし、リーダーの豊重氏を中心に集落の人々が立ち上がる。柳谷集落が目指したのは「行政に頼らない地域再生」。集落総参加で労力や経験を出し合い、オリジナル焼酎づくりなど独自の商品開発で自主財源を増やし、住民の創意工夫で福祉や教育を充実させていった。

豊重氏の公民館長就任をきっかけに、「住民一人ひとりが地域づくりの主役」を信念に自立への歩みを進めている。そして、自主財源はみるみる増え、ついにはすべての世帯にボーナスが配られるほどに。

実践に裏打ちされた豊重氏の“ユニークな講演”をぜひあなたも会場で！

《主なテレビ出演》

TBS「夢の扉」

南日本放送 やねだん～人口300人 ボーナスが出る集落～

木村俊昭氏(50才)



昭和59年小樽市に入庁。歴史的建造物を活用した全国初のライトアップ、東京から老舗ガラス工房を誘致して「ガラスのまち・小樽」として、ブランド化に成功。この手腕を買われ、平成18年には内閣官房・内閣府企画官として出向。平成21年より農林水産省大臣官房政策課企画官。主に農林水産業を中心とした「地域と大学との連携」、農商工連携等を担当。

年間約4,000人と名刺交換をして地域活性化について語り、勇気づけるその仕事ぶりから、「スーパー公務員」「地域活性化の伝道師」との異名も。NHKの番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも取り上げられ、全国各地を講演や現地視察で飛び回る。

“人の心に種火をつける”といわれる

木村氏の熱い語りは一見の価値あり！

《主なテレビ出演》

NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」

TBS「キズナ食堂」

編集後記

本号が皆さんのお手元に届くころには、すっかり秋も深まった頃だと思えます。ことしの夏の暑さは異常でしたね。それが証拠に各地で猛暑日、熱帯夜が連日続いたそうです。

九月定例会では、幾度となく協議、検討していましたが、議会議員定数を二十三人から二十一人に削減する条例案を賛成多数で可決しました。

これからもよりよい紙面づくりに心がけてまいります。

議会に対する市民皆様のご意見等をお寄せください。

議会だより編集委員会

委員長	濱崎 清志
副委員長	山下 博正
委員	永田 光臣
委員	種村 繁徳
委員	中川 忠則
委員	北浦 守金
委員	本多 秀樹
委員	園田 智也

今後の議会活動のおしらせ

次回の十二月定例会は、十二月二日(木)に開会予定です。

詳しくは議会事務局までお尋ねください。

TEL 0957-62-8027